

経営効率化への取り組み状況

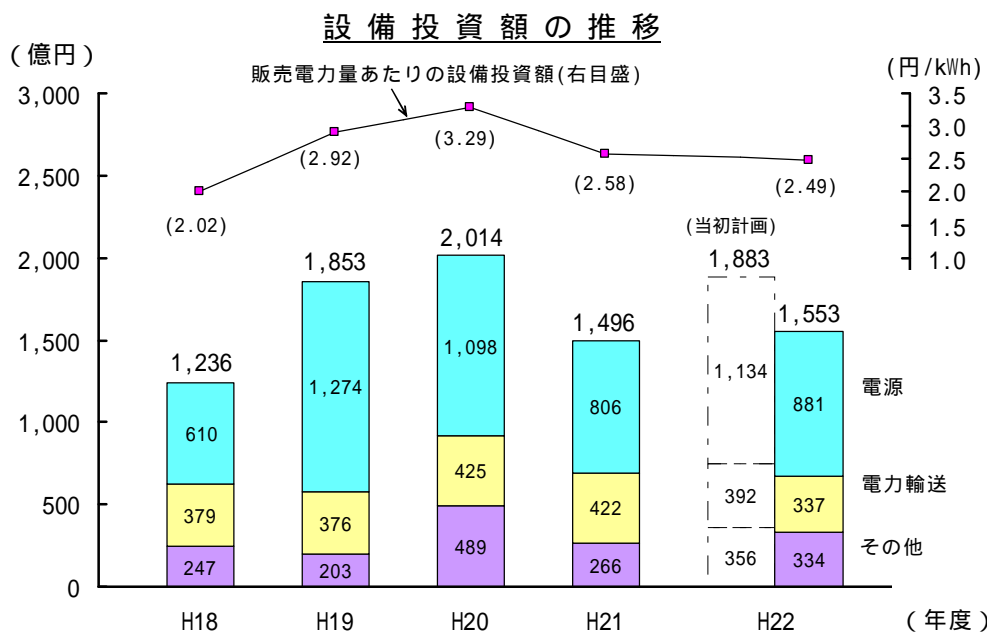
平成23年4月
中国電力株式会社

平成22年度の取り組み状況

1. 設備投資の効率化

平成22年度の設備投資額は、請負・資機材調達コストの低減や設計・施工方法の合理化に努めたことなどから、当初の計画を下回りました。

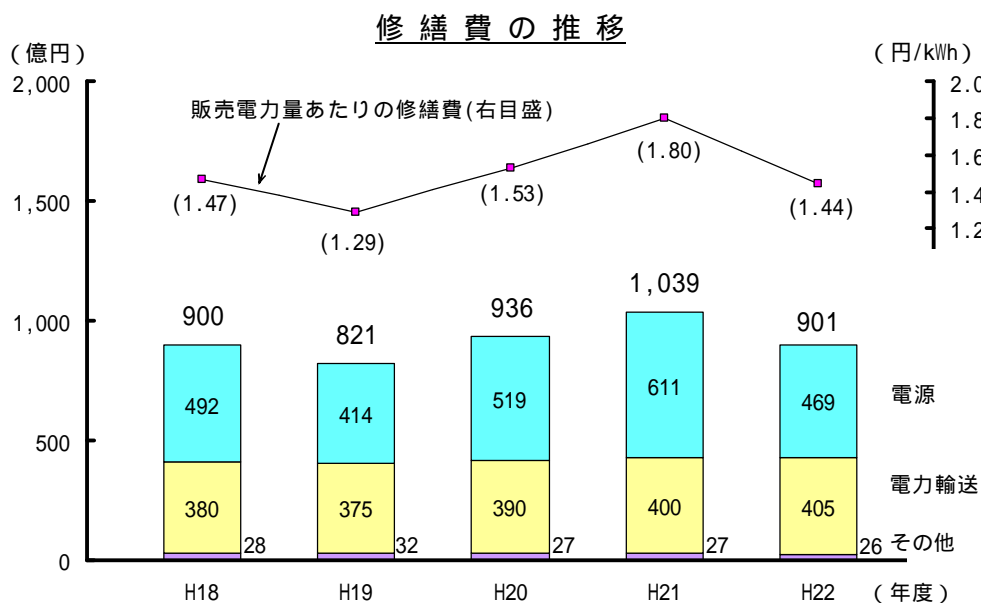
今後も中長期的な設備展望に立った設備基盤の強化に取り組んでまいります。



2. 修繕費の効率化

平成22年度の修繕費は、点検・補修の効率的な実施や請負・資機材調達コストの低減に努めたことなどから、前年度を下回りました。

今後も効率化を図りつつ供給信頼度の維持・向上に取り組んでまいります。



・業績の動向（単体）

1．平成22年度の収支実績

平成22年度は、島根原子力発電所の点検不備に伴う同発電所1，2号機の運転停止により代替電源が必要となったことなどから、当初の計画と比較して原料費を中心に、同発電所1，2号機の機器の点検・取替費用など、430億円程度費用が増加し、当期純損失となりました。

代替電源として石油系火力を中心に運用しましたが、LNGスポット調達によるLNG火力の活用、日本卸電力取引所の活用など、経済性にも配慮した調達に努め、原料費の増加を抑制しました。

また、緊急性・重要性など施策の優先順位を勘案しながら、電力の安定供給や品質に直結しない施策を対象に、中止・繰延・規模縮小等、きめ細かい費用の削減に全社一体となって取り組みました。

【収支実績】

（単位：億円，未満切捨て）

			平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
経常 収 益	営 業 収 入	料	電 灯 料	3,767	3,903	4,062	3,815	4,007
		金	電 力 料	5,586	5,748	6,199	5,319	5,548
		入	小 計	9,353	9,651	10,262	9,135	9,555
	益	地帯間・他社販売電力料ほか	計	606	732	812	591	732
		計	9,960	10,384	11,074	9,727	10,288	
	そ の 他	90	108	120	110	114		
合 計	10,050	10,493	11,194	9,838	10,402			
経 常 費 用	人 件 費		1,165	1,052	1,107	1,124	1,067	
	原 料 費	燃 料 費	2,145	2,683	3,170	1,948	2,544	
		地帯間・他社購入電力料	1,468	1,549	2,085	1,502	2,001	
		計	3,614	4,233	5,255	3,450	4,545	
	設 備 関 係 費	修 繕 費	900	821	936	1,039	901	
		減価償却費	1,284	1,305	1,264	1,192	1,155	
		支 払 利 息	284	302	287	279	261	
		計	2,469	2,428	2,488	2,511	2,317	
	公 租 公 課	642	639	618	593	610		
	そ の 他	1,629	1,626	1,887	1,705	1,713		
合 計	9,520	9,980	11,357	9,385	10,254			
経 常 利 益(損失)			529	512	163	452	147	
湯水準備金引当又は取崩し			1	6	-	-	-	
原子力発電工事償却 準備金引当又は取崩し			50	188	125	92	121	
特 別 利 益			-	-	-	-	-	
特 別 損 失			-	-	-	-	68	
法 人 税 等			168	119	3	135	57	
法人税等調整額			24	4	92	0	69	
当期純利益(損失)			334	207	192	225	30	

2. 平成23年度の収支見通し

当社は現在、東日本大震災に伴う津波被害を踏まえ、島根原子力発電所1、2号機において緊急安全対策および更なる信頼性向上対策を実施しています。また、島根原子力発電所3号機においても、1、2号機と同様に安全対策を講じつつ、建設を進めてまいります。

こうしたことから、運転停止中の1号機、建設中の3号機とも、現時点で運転計画をお示しできる状況になく、合理的に費用を予測することが困難であるため、平成23年度の経常利益予想は未定としております。

		平成23年度 見通し (A)	平成22年度 実績 (B)	増減 (A - B)
(対前年伸び率)	(%)	(1.5)	(7.7)	
販売電力量	億 kWh	615	624	9
(対前年伸び率)	(%)	(6.3)	(5.8)	
売上高(営業収益)	億 円	10,940	10,288	651
(対前年伸び率)	(%)	(-)	(67.3)	
経常利益	億 円	-	147	-

今後も原子力発電所の更なる安全性向上や、発電・ネットワーク設備の信頼度維持・向上など将来にわたり安定供給を確保していくための設備基盤強化に引き続き取り組むこととしており、これらに伴うコストの増加が見込まれますが、一層の効率化に努め、現行料金水準を維持してまいりたいと考えております。

〒730-8701 広島市中区小町4番33号
中国電力株式会社
082-241-0211(代)
<http://www.energia.co.jp/>